

問1 「昼間人口」という指標の説明として正しいものはどれですか。都市の機能や役割を考えるうえでの定義に基づいて選んでください。 (2026年

新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. その地域に住民票がある人の数に、一日のうちにその地域を訪れた観光客の総数を加えたもの。 | 2. その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。 | 3. 特定の日の正午時点において、その地域の市街地に滞在していることが確認された人々の総数。 | 4. その地域で働いている労働者の数から、その地域にある学校に通っている児童・生徒・学生の数を引きいたもの。 |
|--|--|--|--|

問2 関東地方の北東部に位置し、東側は太平洋に面している県です。南側は利根川などを境に千葉県と接し、西側では栃木県や埼玉県と隣接しているこの県の名称を答えなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 群馬県 | 3. 栃木県 | 4. 千葉県 |
|--------|--------|--------|--------|

問3 近年の関東地方において、長年続いてきた都心への一極集中に対し、一部で見られる「分散」の動きの背景として、最も関係が深い事柄を選びなさい。 (2022年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. 交通網の遮断による物理的な移動の制限 | 2. 農業における労働環境の悪化と離農者の増加 | 3. 都心部における大規模な工業団地の造成 | 4. 情報通信技術の活用によるテレワークの普及 |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|

問4 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 神奈川県 | 2. 秋田県 | 3. 宮城県 | 4. 千葉県 |
|---------|--------|--------|--------|

問5 関東地方のある県について、人口密度が1平方キロメートルあたり3800人を超えて非常に高い一方で、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が約89.9%と、100%を下回っている理由として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 県庁所在地にすべての機能が集中しているため、県内の他市町村から県庁所在地への移動が極めて多くなっている。 | 2. 製造業が盛んで県外から多くの労働者が流入するため、昼間の人口が夜間の人口よりも多くなっている。 | 3. 東京都などの近隣都県へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなっている。 | 4. 広大な農地が広がり人口が分散しているため、1平方キロメートルあたりの人口密度が関東地方で最も低くなっている。 |
|---|--|---|---|

問6 ある県の統計データによると、製造品出荷額が約12兆円と全国有数の規模であり、農業産出額も1300億円を超える全国上位の数値を示しています。その一方で、昼夜間人口比率が約88%と極めて低いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 千葉県 | 2. 愛知県 | 3. 滋賀県 | 4. 島根県 |
|--------|--------|--------|--------|

問7 関東平野の台地部分を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山活動によって噴出した物質が長い年月をかけて堆積してできた赤土の層を何といいますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-----------|----------|--------|
| 1. マサ土 | 2. 関東ローム層 | 3. シラス台地 | 4. 泥炭地 |
|--------|-----------|----------|--------|

問8 明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。 | 2. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。 | 3. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。 | 4. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|

問9 1960年代から70年代にかけて、東京の多摩や大阪の千里、泉北などでは、大規模な計画住宅地の造成が進められました。このような開発が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 地方の過疎化を防ぐため、農村部に新たな公共施設や商業施設を整備した。 | 2. 都心の老朽化した建物を集約し、高層マンションやオフィスビルに建て替えた。 | 3. 輸産業の拠点とするため、沿岸部の埋め立て地に大規模な工場を集積させた。 | 4. 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。 |
|---------------------------------------|---|--|---|

問10 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 近畿地方 | 3. 中部地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|

問11 北関東工業地域では、かつての「内陸に点在する形態」から「高速道路の付近に集中する形態」へと工場の立地が変化しています。このような立地の変化が起こった主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 原材料や製品の輸送効率を高めるため | 2. 鉄道を利用して労働者が通勤しやすくするため | 3. 工業用水として利用する海水を確保しやすくするため | 4. 船を利用して海外へ製品を安く大量に輸出するため |
|----------------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------|

問12 関東地方の各県における工業統計を示した資料において、栃木県の状況を説明した記述として最も適切なものはどれか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 京浜工業地帯の中核として、金属工業や印刷・製本業の出荷額が全国で最も高い水準にある。 | 2. 京葉工業地域に含まれ、出荷額の大部分を鉄鋼業と石油化学工業が占める典型的な臨海型工業の構造を持つ。 | 3. 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。 | 4. 北関東の内陸部に位置しているが、原材料の輸入に依存するため、鉄鋼業が電気機械器具を上回る主要産業となっている。 |
|---|--|--|--|

問13 京浜工業地帯において、出版・印刷業や情報通信などの情報サービス機能が高度に集積している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 内陸部に広大な土地が確保されており、大規模な工場の建設が他の地域よりも容易であったため | 2. 原料となる木材やパルプの輸入拠点となる大規模な港湾が、この地域にのみ集中しているため | 3. 労働賃金が他の工業地域に比べて非常に低く、労働集約的な産業の維持に適しているため | 4. 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため |
|--|---|---|---|